

No. 500【2022年4月8日配信】

「あおり歴史トリビア」500号を迎えて(担当:村上亜弥)

こんにちは。歴史資料室の村上亜弥です。

平成24年(2012)4月に配信を開始した「あおり歴史トリビア」は、今回の配信をもって500号となりました。このメールマガジンは10年前、市史編さん事業を知ってもらおうという思いから始まり、平成26年3月に『新青森市史』が完結したあとも配信を続けてきました。現在は歴史資料室と文化遺産課の職員が執筆を担当し、それぞれの関心のある話題や館内展示・イベント等の情報をお届けしています。

私が市史編さん室での仕事をスタートしたのも平成24年4月でした。年度始めのミーティングの場で「職員全員でメールマガジンを書いていきましょう」という説明を受け、新人の私も執筆に挑戦することになりました。初めての担当回は第9号(平成24年6月1日配信)で、テーマは「菅江真澄と青森」でした。これは、県立郷土館で毎週土曜日に行われている「土曜セミナー」に参加した報告で、『外浜奇勝』に登場する「氷室のためし」(歯固めの風習)をご紹介します。

さて、メールマガジンを配信したあとには、カラー写真や地図などを入れた「冊子版」を作成しており、市民図書館では貸出も行っています。また、メールマガジンの内容を解説する歴史講座『「あおり歴史トリビア」を読む会』も開催しており、10月には100回の節目を迎えます。

さらに、4月14日(木曜日)からは館内展示「書き続けて10年間 メールマガジン『あおり歴史トリビア』500回」を開催します。この展示では、これまでに配信したメールマガジンの中から世界遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」に関する話題、アムンゼンやヘレン・ケラーなど青森市を訪れた人物に関する話題、マラソン・陸上競技に関する話題を中心に取り上げる予定です。歴史資料室が所蔵する資料の展示、関連する図書の展示も行います。市民図書館へお越しの際はぜひご覧ください。

そして、今後ともメールマガジン「あおり歴史トリビア」をどうぞよろしくお願いいたします。

【フェイスブックページのお知らせ】

歴史資料室フェイスブックページでは、4月17日(日曜日)開催のあおり桜マラソンに向けて「あおり桜マラソンを楽しもう」と題して、マラソンコース周辺地域の歴史に関する情報をお届けしています。こちらをあわせてご覧いただければと思います。

企画展示
書き続けて10年間
メールマガジン
「あおり歴史トリビア」
500回

青森市史編さん室

展示期間
2022年4月14日(木)
～6月29日(水)

展示会場
青森市民図書館
7階エントランス
(エスカレーター横)
8階展示1

問合せ 青森市民図書館歴史資料室 (017-732-5271)

菅江真澄
「外浜奇勝」著者
青森県青森市
(1870-1948)

アムンゼン
「アムンゼン」著者
1806-1895
(1879年に来青)

館内展示のポスター